



あさひヶ丘

医療法人積仁会 広報誌

2019年
冬号
Vol.19

〒350-1211 埼玉県日高市大字森戸新田99-1 TEL 042-989-1121 FAX 042-989-6621 「表紙写真は紅梅とジョウビタキ」

保健医療機関・救急指定・労災指定

旭ヶ丘病院

介護療養型老人保健施設

あさひヶ丘

訪問看護サービス

あさひヶ丘訪問看護ステーション

指定居宅介護支援事業所

あさひヶ丘ケアプランセンター

2019年冬号・目次

- 新年のご挨拶 2~3P
- きぼうくん、こころちゃんからの看護部紹介 4P
- 第4回旭ヶ丘病院・近隣救急隊懇話研修会・他
耳鼻いんこう科・補聴器外来 4P
- 老健コラム 5P
- 介護療養型老人保健施設ってどんなところ？
ケアプランセンターコラム 5P
- 自宅で安全に過ごすための環境整備
内山先生を偲んで 6P
- あさひヶ丘ニュース 6P
- キッズハロウィンイベント
クレジットカードのご利用案内
- 知って得するシリーズ 7P
- 食の便り「鍋料理」
お薬Q&A「くすりの使用期限と保管・処分について」
訪問看護ステーション「日高市総合福祉センター高麗の郷
あいあいまつりに参加しました」
- 健康管理部からのお知らせ 8P
- 「腹も身の内ということわざをご存知ですか？」
リハビリテーション科コラム 8P
- 「訪問リハビリテーションとは」
予防接種に関するお知らせ 8P

ホームページでは、
広報誌あさひヶ丘のバックナンバーを
スマホからでもご覧いただけます。
<http://sekijinkai.or.jp/>



新年のご挨拶



明けましておめでとう御座います。

年頭にあたりご挨拶致します。私が当院にまいりまして丸5年が経ちました。当院は創立者の「地域への医療奉仕」という熱い信念のもとに生まれた病院です。私もその信念を受け継ぎ「地域医療への貢献」を目指してまいりましたが、まだまだの状態です。只1つ、昨年は長年の目標であった「耳鼻科外来」を開設でき、地域の皆様のご要望に少しは応えられたのではないかと考えています。今年はいくつかの目標がありますが、1)地域の皆様、救急隊の皆様の要望の多い救急受入れの拡充、2)外来各科の非診療日の廃絶、3)埼玉医大、埼玉医大国際医療センター等三次救急病院との連携強化を目標に努力する所存です。

今年はいのしし年で、干支にちなんで「猪突猛進」に行動するつもりですが、逆に「医療は安全」も必要とされているので、慎重かつ大胆・迅速を基本に考えます。本年も何卒宜しくお願い申し上げます。

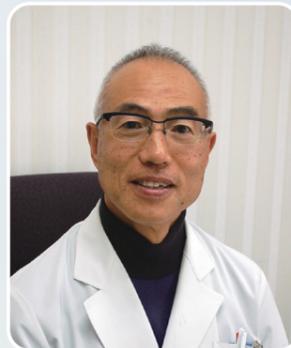
医療法人積仁会 旭ヶ丘病院

理事長・院長 高木 進

新年あけましておめでとうございます。

今年4月には天皇陛下御退位、10月には消費税増税等…変革の年となる様相を呈しております。旭ヶ丘病院も社会の変化に対応すべく医療介護の分野において、地域の担い手となるよう職員一同全身全霊で取り組んで行く所存です。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

平成31年1月1日



旭ヶ丘病院 副院長 山邊 文夫



新年明けましておめでとうございます。

新年を迎えるにあたり一言ご挨拶させていただきます。当院は急性期病棟52床、療養型病棟90床、合計142床、さらに老健あさひヶ丘の100床を加えると、242床の、この地域としてはかなり規模の大きい、地域にとって重要度の高い医療施設と考えております。現在、地域の方が安心して受診できるように各診療科の充実を図るとともに、訪問診療等にも力を入れて、地域のニーズに応えられるような体制作りを目指しています。今後も、さらに充実した医療を行えるように、職員一同頑張っていく所存ですので、今年も昨年同様、宜しくお願いいたします。

旭ヶ丘病院

副院長 細川 勝正

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は地域の医療・福祉関係の方々との連携強化することができました。ありがとうございました。昨年を振り返ってみると災害の多い年でした。日高市は災害被害の少ない地域だと感じていますが、いつ災害が起きても困らないように災害訓練の重要性を改めて感じました。

今年はいのしし年、年号がかわり新たに何かに取り組む気持ちが強化しやすい年です。当法人看護部も患者様・利用者様のために安全を第一に考えた看護・介護の提供ができるように取り組んで参りたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



旭ヶ丘病院 看護部長 川野 奈緒美

新年明けましておめでとうございます。

一昨年、平成29年11月1日付けで老人保健施設「あさひヶ丘」に配属され、昨年、平成30年4月1日付けで施設長に就任しました増井良臣と申します。

さて、昨年の新年の挨拶の繰り返しになりますが、老健あさひヶ丘について簡単に説明させていただきます。老健「あさひヶ丘」は平成21年4月に開設した介護療養型老人保健施設ですが、旭ヶ丘病院内の2階にあります。そのおかげで、当施設の入所者が病気になったときには、すぐに1階にエレベーターで降りて外来受診したり、旭ヶ丘病院の一般病棟に病院内を移動して入院治療が出来る便利な施設です。

また、病気の重症な急性期に病院で入院治療した後に在宅復帰にはもう少しかかる場合に当施設に移ってリハビリをしてからご自宅に帰ったり、在宅介護で訪問診療をしていた方が寝たきりとなり在宅介護困難のために、短期間の「お泊り」入所をしたり、埼玉医大病院等近隣からの依頼紹介で安定期の患者様を受け入れたり、特別養護老人ホームの順番待ち期間に当施設に入所したりと様々な状況に応じて皆様のニーズに合わせたサービスを提供しています。

私も老健あさひヶ丘に配属されて、2年が経ちました。老健「あさひヶ丘」は、皆様が快適で安心なセカンド・ライフを送れるようますます努めていきたいと思いますので、皆様もご自身の生活に合わせて老健「あさひヶ丘」をご利用して下さるよう宜しくお願いいたします。



介護療養型老人保健施設 あさひヶ丘 施設長 増井 良臣



新年あけましておめでとうございます。

あさひヶ丘訪問看護ステーションは、機能強化型2のステーションとして、地域包括ケアシステムの拠点となるべく、がんや難病、慢性疾患などの病気で療養している方、小児や精神など、疾患や障害、年齢も幅広く、多様なニーズに応えられるようにしています。

患者様やご家族が、「どのような生活をしていきたいか、誰とどこで生きたいか」という思いに寄り添い、一人ひとりの個別性を重視したケアを行なっています。「最期まで大切な家族のいる自宅で過ごしたい」という患者様も、安心して在宅生活ができるよう24時間、365日対応しています。

現在、看護師9名、理学療法士3名が仕事と家庭の両立を図りながら働いており、それぞれの看護観を養いながら、看護師・セラピストとしても、人間としても日々成長しながら、生き生きと活動しています。

あさひヶ丘訪問看護ステーション

管理者 訪問看護認定看護師 飯島 若子

新年あけましておめでとうございます。

あさひヶ丘ケアプランセンター(指定居宅介護支援事業所)は今年で11年目を迎えます。昨年男性職員が入職し、現在4名(内:主任介護支援専門員3名)で支援困難ケースにも適切かつ迅速に対応支援できるようにしています。

超高齢社会を迎えた今、住み慣れた地域で安心して暮らせる体制づくりのお手伝いを、法人として、地域の関係機関として連携支援できるように取り組んでいきます。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

あさひヶ丘ケアプランセンター

管理者 主任介護支援専門員 小河原 美保子





第4回旭ヶ丘病院・近隣救急隊懇話研修会

9月28日(金)に地域連携の一環として地域の救急隊と合同研修会を行ないました。今回のテーマは在宅看取りでした。患者の意思が尊重されない救急医療の課題が取り上げられました。訪問診療や訪問看護を受けており、自宅で最期まで過ごしたいと希望する方が増えております。しかし、実際に病状が悪化し、呼吸が止まったりすると家族は冷静な判断ができなくなるものです。自宅看取りの予定の方が救急車で病院に搬送されてしまう事例がまだまだ多くあります。本人・家族の意思表示をどのように周囲が情報共有するかが課題です。

第9回無料出張健康相談

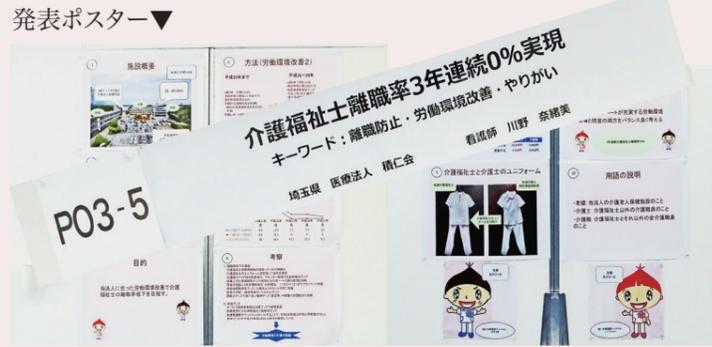
10月4日(木)10時~12時までペイシア日高モール店さんで出張健康相談を実施いたしました。前回同様身体のさまざまな機能の測定と医師による健康相談を行ないました。定期的に健康診断を受けたり、健康相談を受けながら自分の身体の評価をしてみたいかがでしょうか？

第29回全国介護老人保健施設大会に参加して

10月18日に大宮で「介護福祉士離職率3年連続0%」の演題でポスター発表いたしました。2025年問題に向け、質の高い介護職の確保は喫緊の課題です。大会に参加した感想ですが、老健などで働いている多くの職種の職員が介護の質向上のためにさまざまな取り組みをしていることに感動いたしました。



全国介護老人保健施設大会埼玉ポスター▲



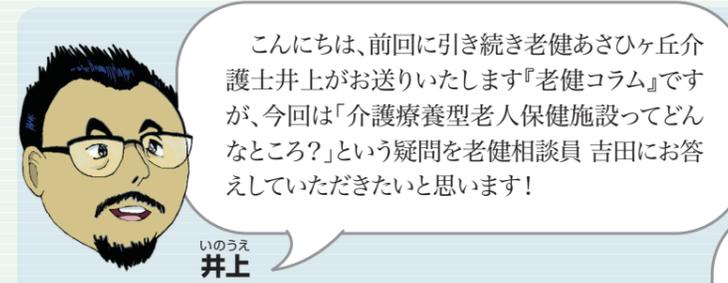
発表ポスター▼

耳鼻いんこう科・補聴器外来

当院では2018年4月に開設された耳鼻いんこう科で、専門スタッフによる補聴器外来を行っております。認定補聴器専門店から来院する言語聴覚士(国家資格)が、補聴器相談医の指示の下、補聴器の相談・試聴貸出・購入・アフターフォローまでを一貫して行います。最近の研究で、難聴は認知症の重大なリスクであることが分かってきています。しかし、一般的に、補聴器の使い方や購入の仕方について、適切な情報が無いまま購入してしまい、うまくいかないケースもあるようです。聴こえ方でご心配なことがありましたら当院、耳鼻いんこう科までご相談ください。



- 1 難聴があるのかどうか、補聴器を使った方が良いのか、補聴器相談医の先生によく診てもらうことが大切です。
- 2 補聴器外来で、認定補聴器専門店の言語聴覚士に相談をして、自分に合った補聴器を選んでいきます。補聴器にも様々な種類・グレードがあり、初めての方はどういった補聴器が自分に合うのか分からず不安になると思います。当院補聴器外来では、まず補聴器を試みることから始めていきます。同時に、患者さんの聴こえに合わせ、少しずつ音の微調整を重ねていきます。
- 3 毎週水曜日の午後に、予約制で個別に相談を受け付けております。ご希望の方は、まず耳鼻いんこう科の一般外来で診察が必要となります。



こんにちは、前回に引き続き老健あさひヶ丘介護士井上がお送りいたします『老健コラム』ですが、今回は「介護療養型老人保健施設ってどんなところ?」という疑問を老健相談員 吉田にお答えしていただきたいと思います!

「介護療養型老人保健施設ってどんなところ?」

当施設は「介護療養型老人保健施設あさひヶ丘」です。介護療養型老人保健施設とはどのような施設なのか、支援相談員の吉田がお伝えしたいと思います。

「介護療養型老人保健施設」とは、入院するほど症状は重くないけれど、従来型の老人保健施設では対応が難しい方、医療提供の頻度が高い方を中心にお受け入れしています。略して「老健」と呼ばれています。

この施設には、医師、看護師、介護スタッフ、リハビリスタッフ、栄養士が常駐していますので、入所中は看護や介護のサービスが受けられる他、利用者さんの家での暮らしの準備が整うまでの期間、安心して過ごせるようにご支援させていただきます。また、入所退所、施設入所中の相談は、支援相談員と介護支援専門員(ケアマネジャー)がご対応しています。

当施設をご利用いただける方は、要介護認定を受けた方のうち、要介護度1~5の方が対象となります。また、痰の吸引や胃ろうなどの経管栄養の方、酸素を使用される方もお受け入れが可能です。

看護師は24時間常駐していますが、病気や医療行為の種類によっては、お受け入れ出来ない方もいます。

入所に関する相談については、老健あさひヶ丘(支援相談員: 荒木・吉田・渡辺)まで気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先: 旭ヶ丘病院2階 老健あさひヶ丘
042-989-6587(直通)

老健コラム Rouken Column

老健キャラクターだワン。名前を募集しています。老健事務所までご連絡お願いいたしますワン。



老健あさひヶ丘ではこんなこともやっています!

老健あさひヶ丘では利用者様の入所中に予想される足のトラブルを防ぐため、フットケアを行い足病変の早期発見に努めています。

私達が行えるケアとして日常生活を安全・安楽に過ごして頂くため『清潔保持』のための足浴、『危険防止』のための爪切り、『疼痛緩和』のための肥厚層(水虫等で厚くなった爪)のケアなどを安全に行うことです。また、歩くための足を維持させる、血液循環などを促すなど目的を持ったマッサージを行っています。

月に2日ほどの限られた時間の中で限られた人数のケアを行うことしか出来ませんが、ケアを行った利用者様、ご家族様から「痛みが落ち着き、立てるようになった」、「靴下がスッと履けるようになった」などと喜んで頂いています。

このような声を聞くことができ、私達もやりがいを感じケアを行うことが出来ています。様々な理由で身体的に日常生活に支障のある方に、看護の視点で自立への援助が出来るよう、これからも努めて行きたいと思っています。

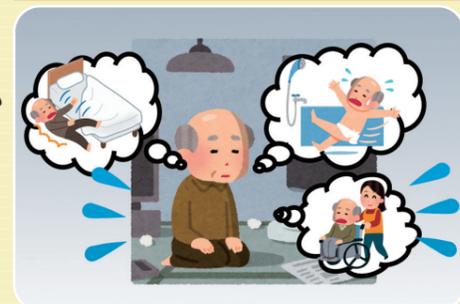


Care Plan Center Column ケアプラン・コラム 自宅で安全に過ごすための環境整備

住み慣れた家で安全に生活していくには、どうしたらよいのでしょうか?

- 家の中に段差があつて置きやすい
 - 立ったり座ったりが大変になってきている
 - お風呂が滑くて一人で入れない
 - 玄関の外を歩くことが大変で外出できない
 - 2階に上がりたけれど階段が滑い
- など、人によって心配な事は様々です(でも、家を直すにはお金がかかる!).

ケアマネに相談してください。介護保険で、生活環境を整えるサービスがあります。



- 1 福祉用具を借りて環境を整える: 車椅子や歩行器、ベッドや手すり等貸与します
- 2 特定の福祉用具の購入: ポータブルトイレやシャワーチェアなどの購入の補助
- 3 住宅改修: 手すりの設置や段差解消など(工事には条件があり申請が必要です。また、改修費には上限があります)

あさひヶ丘ケアプランセンター
TEL 042-989-6704(直通)

次回(春号)からは具体的な環境整備について掲載いたします。

こんにちは、健康管理部です。腹も身の内ということわざをご存知ですか？



「腹もからだの一部であるから、暴飲暴食を慎みましょう」ということです。年末・年始は、何かと食べたり・飲んだりする機会が多くなる時期ですので気をつけましょう。また、アルコールの飲みすぎは肝臓に負担がかかります。アルコールが原因となる肝臓障害の中で、最も多いのが「脂肪肝」です。アルコールは太らなと思っていますの人がいますが、それは誤解です。たとえ体重が増えていなくても、内臓脂肪型の肥満の原因となることがありますので気をつけましょう。何かご心配なことがあれば、健康診断を受けましょう。自治体からの補助も色々ありますので、お気軽にお問い合わせください。

ご予約・お問い合わせ先 西館1階 健康管理部
042-989-0650(直通)

リハビリテーション科コラム

訪問リハビリテーションとは



当院では、あさひヶ丘訪問看護ステーション内から、看護師の他に理学療法士がご自宅へ伺いリハビリを行っております。

訪問リハビリとは、住み慣れた環境の中で、その人が自分らしく暮らすために、実際の環境の中で練習を行うなど、身体機能を評価し個々に合わせた助言や支援を行うサービスです。

対象

- 介護保険
要介護(1~5)と認定された方。
要支援(1~2)の方は介護予防訪問看護・リハビリの対象となります
- 医療保険(医師から「訪問看護指示書」が出されている方)
介護保険の対象外の方のうち、主治医により訪問看護・リハビリが必要だと判断された場合は医療保険にて訪問看護・リハビリが受けられます

利用が出来るのかご不明な場合は、ケアマネージャーやお近くの訪問看護ステーションにお問い合わせください。

【予防接種に関するお知らせ】

当院では、予防接種は完全予約制(インフルエンザ予防接種を除く)となっています。予約のできる予防接種時間帯は
午前が9:00~9:30まで、午後が14:00~14:30までです。
(接種後の観察時間を考慮し、上記のとおりと致します。)

【予約方法】お電話(042-989-1121)にて、「予防接種の予約です。」と告げたくえ、担当者にお申し付け下さい。

【注意】

- ①予約に際し、特に小児科においては、接種年齢・他の予防接種を受けた場合の接種間隔等から、小児科医師の判断が必要な場合があり、お時間のかかる場合がございます。(直接、小児科医師にお電話を回す場合もございます。)
- ②医師の問診・診察等にて、接種不適と判断され、予約日(=接種日)当日に接種できない場合もありますので、御了承願います。
- ③予約時間までに来院できなかった場合は、再予約とさせていただきます(キャンセルされる場合は、お早目にご連絡下さい)。

各科別 診療時間・受付時間

診療時間 午前9:00~12:00 午後2:00~5:00
*耳鼻科 午前9:30~12:00 午後2:00~4:30
*小児科 午前9:00~12:00 午後2:00~5:30

受付時間 午前8:00~11:30 午後1:30~4:30
耳鼻科受付時間 午前8:00~11:30 午後1:30~4:00
小児科受付時間 午前8:30~11:30 午後1:30~5:00

土曜日午後及び日曜日・祝日は休診

保健医療機関・救急指定・労災指定



〒350-1211 埼玉県日高市大字森戸新田99-1
TEL 042-989-1121 FAX 042-989-6621
<http://www.sekijinkai.or.jp/>